

西藤っ子だより

学校教育目標：『自主と創造に満ちた人間性豊かな児童の育成』
目指す児童像：「学ぶ子」「やさしい子」「強い子」

第2号

令和元年5月30日発行

学校がスタートして、2か月が過ぎました。十日間の長いお休みや気温が異常に高い日などいろいろな出来事がありましたが、子どもたちは、学習や活動に一生懸命取り組んでいます。4月と5月にあった、たくさんの行事の中からいくつかを紹介します。

*** 1年生を迎える会 ***

5月8日、学校に慣れた1年生と、さらに仲良くなるために、1年生を迎える会を開きました。みんなで歌を歌ったり、1年生の名前を紹介したり。じゃんけん列車では、明るい笑い声が、体育館中に響いていました。



*** 遠足(1・2年生) ***

5月9日、1年生と2年生は合同で、北部給食センターと福井県総合グリーンセンターへ遠足に行きました。給食センターでは、学校で食べている給食がどのように作られているのかを学習しました。温室には、たくさんの花が咲いていました。



*** 遠足(3・4年生) ***

5月9日、3・4年生は、勝山市にある「恐竜博物館」へ行きました。すぐそばで見ることが出来る恐竜の骨や模型は、とても迫力がありました。お弁当の後は、大きな遊具でみんなで楽しく遊ぶことが出来ました。



*** にしふじ音頭の練習 ***

5月21日、春の運動会で踊る「にしふじ音頭」の踊りを地域の民謡クラブの方に来て頂いて、教えてもらいました。手をたたく場所やどこを見るかなど、踊りのコツを教えて頂きました。地域の踊りをしっかり覚えて伝えていきたいですね。



野菜の苗植え 5月20日

地域の野菜名人田上さんに教えて頂きながら、2年生は、野菜の苗を学校の畑に植えました。

トマトやナスなどの夏野菜の苗を移植ゴテで開けた穴の中に、そっと植えました。優しく土をかけてお水をたっぷりあげました。



5年生 宿泊学習 5月9日～10日



【あさくら探索隊開始】



【朝倉氏遺跡の復元町並】



【協力して木の枝を切る】



【キャンドルサービス】



【薪で火をおこす】



【できあがった焼き杉の作品】

平成31年度 西藤島小学校スクールプラン

今年度の西藤島小学校の「スクールプラン」をお知らせします。スクールプランは、学校教育目標をもとに、育てたい児童の姿やそのための取り組みを示したものです。地域の皆様の協力を頂きながら、一生懸命取り組んで参ります。どうぞよろしくお願い致します。

<p>平成31年度 福井市西藤島小学校 スクールプラン</p> <p>福井市学校教育目標 郷土福祉に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成 藤島中学校区教育テーマ 地域とともに生き、未来を切り拓く子どもたち</p> <p>児童の実態 ○決めたことを守るとする ○動機意欲が低く ○基本的な生活習慣が身についている ○自分の考えを言ったり伝えたりすることが苦手 ○自己有用感や自己効力感 ●地域社会でのボランティア的参加が少ない</p>		<p><学校教育目標></p> <h2>自主と創意に満ちた 人間性豊かな児童の育成</h2> <p>目指す児童像 ○ 学ぶ子 ○ やさしい子 ○ 強い子</p> <p>研究主題 自ら考え つながり合って 学びを深める授業をめざして</p>		<p>校 学ぶ心 訓 愛の心 強い心</p> <p>保護者・地域の願い ○思いやりのある親切な子 ○粘り強く取り組む子 ○最後までがんばるたくましい子</p> <p>教師の願い ○明るくあいさつが出来る児童 ○仲間と共に学び合える児童 ○自ら考え進んで行動できる児童</p>	
<p>重点目標</p> <p>具体的な取組</p> <p>数値目標</p>	<p>確かな学力の向上</p> <p>◎基礎基本の知識・技能の定着 ○主体的、対話的な学びの授業</p> <p>◇興味・関心をもって授業に参加するための中心課題を工夫する ◇読み聞かせやwebテスト等を活用して朝活動を実施する ◇友達の見聞を聞き、自分の考えを持ち、伝える事が出来る授業を工夫する ◇保護者と協力して、集中した家庭学習を充実させる ◇読書月間や親子読書を通じて、読書習慣を定着させる</p> <p>☆授業が面白いと答える児童が90%以上 ☆授業での課題に対し、自分の考えを持ち、書いたり友達に伝えたりすることが出来る児童が80%以上 ☆学年に応じた目標時間で、家庭学習に取り組む児童が80%以上 ☆1年間の図書室貸し出し数が、一人平均3冊以上</p>	<p>豊かな心の育成</p> <p>◎自己有用感の育成 ○明るく元気な挨拶の定着</p> <p>◇児童の良いところを見つけ、学校全体で伝え合い、共有する ◇全ての児童に居場所がある学級経営を行う ◇明るく元気に、場に応じたあいさつができる児童を育成する ◇生活目標について毎月振り返り、意識を向上させる ◇人権教育やいじめ防止に継続的に取り組む</p> <p>☆毎日学校へ通うのが楽しいと感じる児童が90%以上 ☆地域の人や、校内での教員や友達、来校者に元気にあいさつできたと答える児童が80%以上 ☆毎月の生活目標を守っていると答える児童が90%以上</p>	<p>健やかな心と体の育成</p> <p>◎たくましい体と心の育成 ○健康教育と食育の推進</p> <p>◇体育的行事や業間運動を活用して体力・忍耐力を育成する ◇家庭と連携し、『早寝・早起き・朝ご飯』等の健康的な生活習慣を身につけさせる ◇目の体操や歯みがきの習慣を定着させる ◇下校訓練や交通安全教室、避難訓練を通して、安全意識を向上させる</p> <p>☆業間のマラソンや縄跳び、体育的な行事に目当てをもち取り組む最後まであきらめないで頑張れる児童が90%以上 ☆決めた時刻に、早寝・早起きが出来たと答える児童が80%以上 ☆安全に気をつけて下校や避難訓練に取り組んだ児童が90%以上</p>	<p>ともに支え合う「学校・家庭・地域」</p> <p>◎安心・安全を支える地域との連携 ○地域を愛する心の育成</p> <p>◇保護者や地域の人、ボランティアとの連携を推進し、児童の安全を守る ◇ネット利用や情報モラル力向上のため、スマートルールの定着を図る ◇地域に対する関心を深め、地域を愛する心を育てる。 ◇地域の宝(地域の名跡・伝統)や地域の人材を活用する。</p> <p>☆事故や不審者に注意して生活することに心がけていると答える児童が90%以上 ☆スマートフォン、ゲーム機などの使い方についてルールを決めていると答える保護者が80%以上 ☆西藤島地区の宝を3つ以上言うことが出来る児童が80%以上</p>	
	<p>【業務改善のための取組】▽会議等に関する文書事務の効率化、適切な時間設定 ▽水曜日、ノー残業デーの徹底 ▽電子掲示板を活用した情報の共有化</p>				